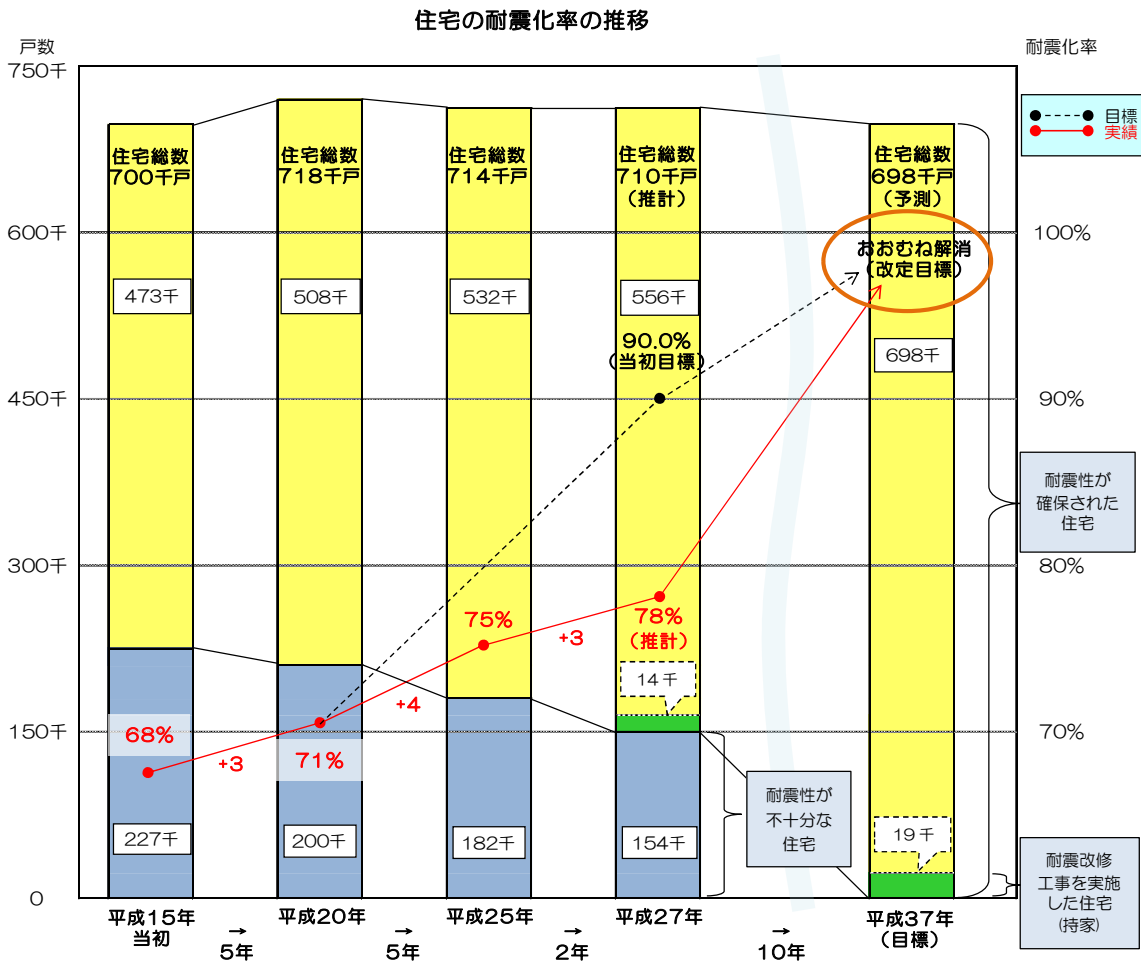


鹿児島県建築物耐震改修促進計画（平成19年策定）の評価等について
 （計画期間 平成19年度～平成27年度）

同計画を進めるべく、下記について目標となる耐震化率を設定し、耐震化に向けた施策に取り組んできたところである。

下記結果を踏まえて同計画を改定し、目標を見直して引き続き耐震化に取り組むこととしている。

| 住宅の耐震化率 | |
|--------------------|--|
| 目標の設定 | 平成27年度に新耐震基準に適合する住宅の割合を90%にする。 |
| 目標に向けて取り組んだ施策 | <ul style="list-style-type: none"> ・建築物防災週間等の各種行事やイベントの機会をとらえた耐震診断及び耐震改修の必要性についての普及啓発 ・パンフレット等の配布による情報提供 ・木造住宅耐震技術講習会の開催による技術者の育成 等 |
| 目標の達成状況 | 平成27年で78%（推計）。目標達成には至らなかった。 |
| 目標の達成状況を踏まえた計画への反映 | 平成29年12月の同計画改定において、以下のとおり目標を見直しており、引き続き耐震化の取組を行っていく。 改定目標「平成37年までに耐震性が不十分な住宅をおおむね解消する。」 |



注1：平成27年と平成37年の各数値は、平成20年から平成25年までの数値の推移を直線補間した推計値です。

注2：グラフの数値は四捨五入等の端数処理により、実際の数値とは異なる事があります。

特定建築物※の耐震化率

| | |
|--------------------|--|
| 目標の設定 | 平成 27 年度に耐震化率を 90%にする。 |
| 目標に向けて取り組んだ施策 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法により耐震診断を義務付けられた多数の者が利用する大規模建築物について、所有者の費用負担を軽減するための補助 ・ 新耐震基準に適合しない特定建築物の所有者に対する指導・助言 ・ 建築物防災週間等の各種行事やイベントの機会をとらえた耐震診断及び耐震改修の必要性についての普及啓発 等 |
| 目標の達成状況 | 平成 27 年度で 88.8%（県調査）。目標をおおむね達成したところである。 |
| 目標の達成状況を踏まえた計画への反映 | 平成 29 年 12 月の同計画改定において、以下のとおり目標を見直しており、引き続き耐震化の取組を行っていく。 改定目標「耐震化率を平成 32 年までに少なくとも 95%にする。」 |

※特定建築物：多数の者が利用する建築物で一定規模以上のもの
例えば、3階建以上かつ1,000㎡以上のホテル、病院など

